

申 賢哲
知的財産センター・特任助教

【研究】

① 論文

「韓国における医薬品分野でのリバースペイメント合意と特許権行使としての正当性」
阪大法学、65巻5号（2016年1月）95頁以下。

② 研究の進捗状況

知的財産分野における差止請求権の行使の拡大や制限に関する研究に取り組み、3月30日開催の「IPrism 研究会」で「韓国の知的財産分野における差止請求権の行使—不正競争防止法の一般条項を中心に—」をテーマとして研究報告を行った。また、科学研究費補助金の「挑戦的萌芽研究」に「韓国の特許リンケージ制度及びリバースペイメント合意の特許権行使としての正当性」をテーマとして応募した。

③ 海外学会の出席と国際交流

「2015韓国知識財産協会 Annual Conference」に出席して、知的財産分野の実務家や研究者を交えた意見交換を行うとともに、知的財産センターの国際交流協定先である韓国知識財産研究院（KIIP）を訪問し、今後国際交流の方向性に関する意見交換や知的財産センター発刊の教科書及び専門書籍の交換を行った。

【教育】

知的財産法プログラムの「産業財産権法分析」やLSとの共同開講の「国際知的財産法」の補助業務、及び、修士論文の執筆に関する指導・助言を行った。

【管理運営】

以下の委員会の委員として管理運営に関わった。

- ①「大阪大学会館委員会」：知財センター所蔵の雑誌の管理業務、知財センターの研究・教育環境の整備業務、そして、大学会館の使用実績の管理業務などを行った。
- ②「情報管理委員会」：各種委員会用のiPadの管理や使用設定業務などを行った。
- ③「広報委員会」：知財センターや智適塾HPの管理業務、知的財産センターの活動を学内外への情報発信業務を行った。
- ④「研究企画委員会」：知財センター主催の各種研究会やシンポジウムの補助業務を行った。

【社会貢献】

とくになし。